

■申請者が設置場所・給電対象施設の所有者でない場合(土地・施設の利用に関する許諾書等)

2020/3/27

申請者が設置場所・給電対象施設の所有者でない場合、設置場所の土地・給電対象施設の利用に関する許諾および充放電設備の保有義務期間(5年)以上において設置することの許諾を土地・給電対象施設所有者から得る必要があります。

【許諾書の例】

**充放電設備設置に関する許諾書**

① ○○株式会社 殿

③ 物件所在地 ○○県○○市○-○-○

使用目的 V2H充放電設備設置のため

④ 私所有の上記土地および施設に、充放電設備を設置することを許諾いたします。

⑤ なお、その期間は設置後5年間以上といたします。

⑥ 2020年○○月○○日

土地・施設所有者

住所 ○○県○○市○-○-○

② 氏名 ○○ ○○ 印

特約事項

充放電設備設置に関する許諾書

【確認事項】下記の①～⑥が確認できる必要があります。

- ① 賃借人
  - ・賃借人名の記載
- ② 賃貸人
  - ・賃貸人名の記載(押印必須)
- ③ 設置場所住所
  - ・申請で入力した設置場所住所であることの記載
- ④ 許諾
  - ・V2H充放電設備設置を許諾していることの記載
- ⑤ 期間
  - ・V2H充放電設備の設置完了から保有義務期間(5年間)以上、許諾していることが確認できる期間の記載
- ⑥ 作成日
  - ・本補助金の事業開始日以降である日付の記載